

平成22年7月16日

平成22年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第7回 7月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

7月上旬より減少したが、前年より多かった。

前年	平成21年7月14日	(17点の平均)	0.8 個
前回	平成22年7月1日	(7点の平均)	52.9 個
今回	平成22年7月15日	(17点の平均)	8.8 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

7月上旬より減少し、前年および平年と比べても少なかった。

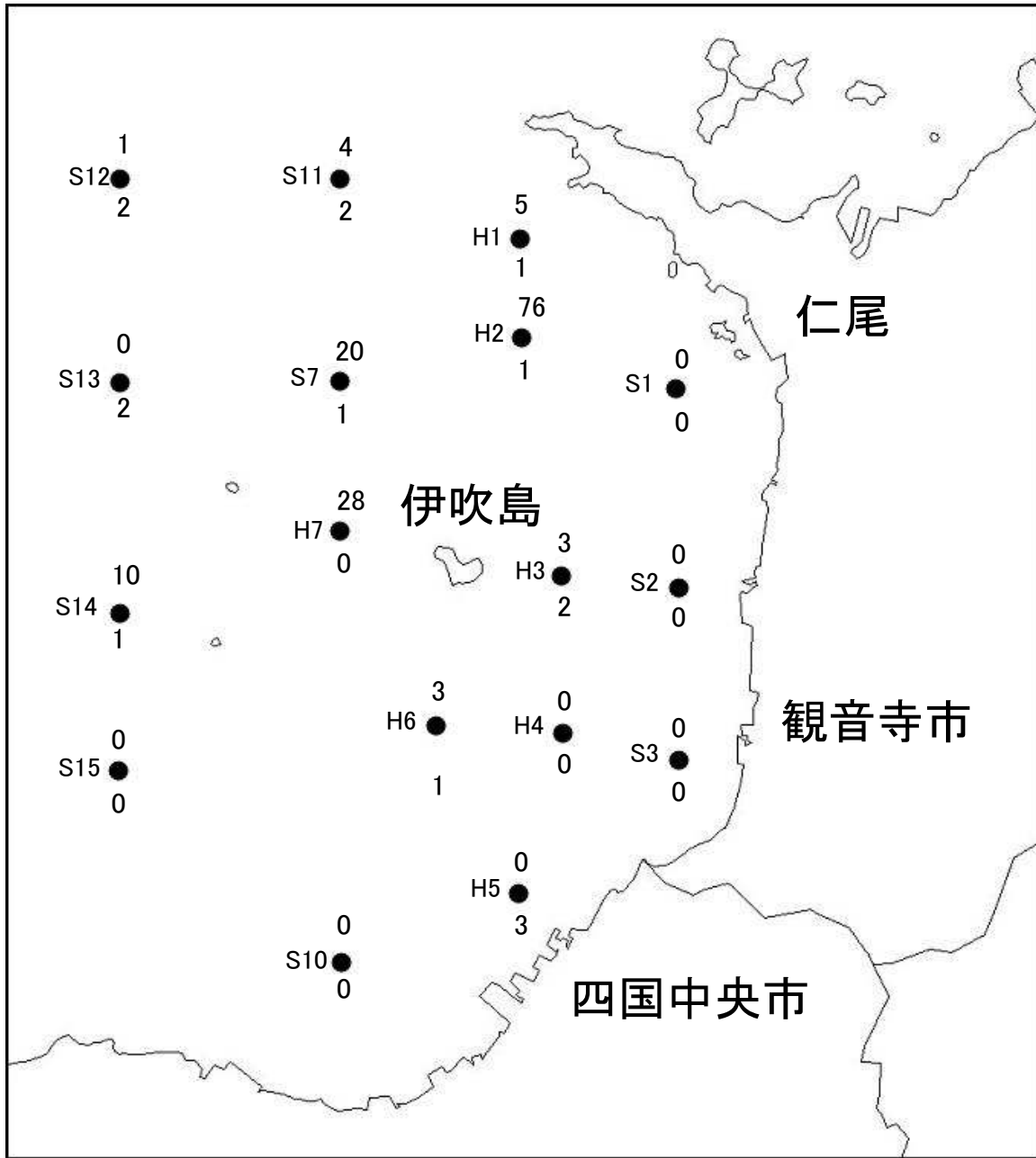
前年	平成21年7月14日	(17点の平均)	1.5 尾
前回	平成22年7月1日	(7点の平均)	4.3 尾
今回	平成22年7月15日	(17点の平均)	0.9 尾

○プランクトン調査

プランクトン量は平年よりかなり少なかった。優占種は、前回同様にノクチルカ(夜光虫)であり、餌として重要なカイアシ類の量はあまり多くなかった。また、カブクラゲは全域で多かった。

次回の調査は8月3日(火)の浅定調査に合わせて実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(7.15)



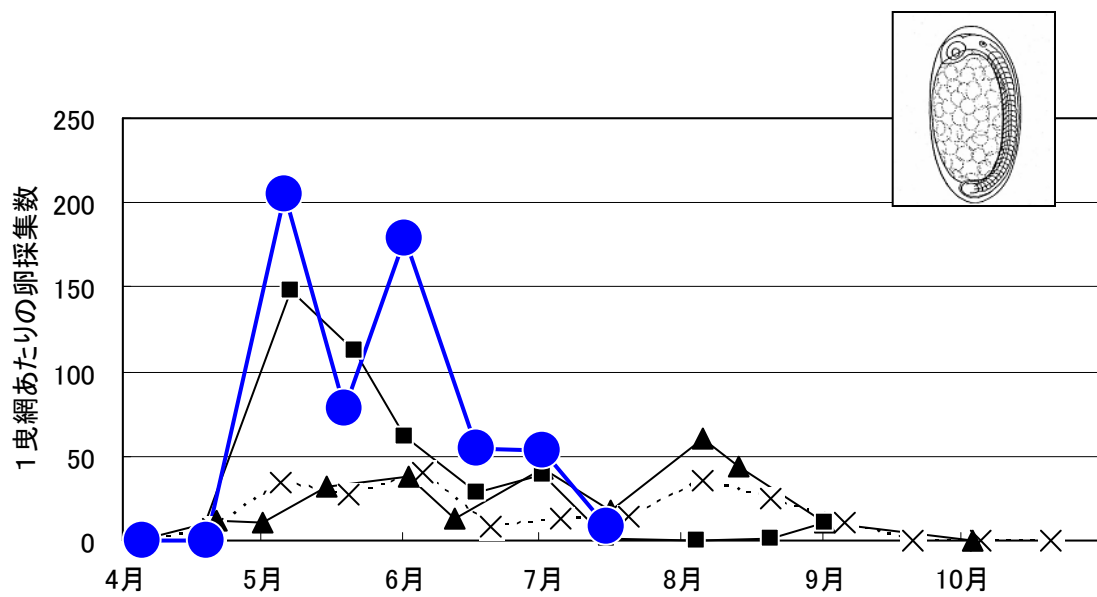
凡例

●の上側がカタクチイワシ卵数,
下側がカタクチイワシ稚仔魚を
示す。いずれも1曳網当たりの数

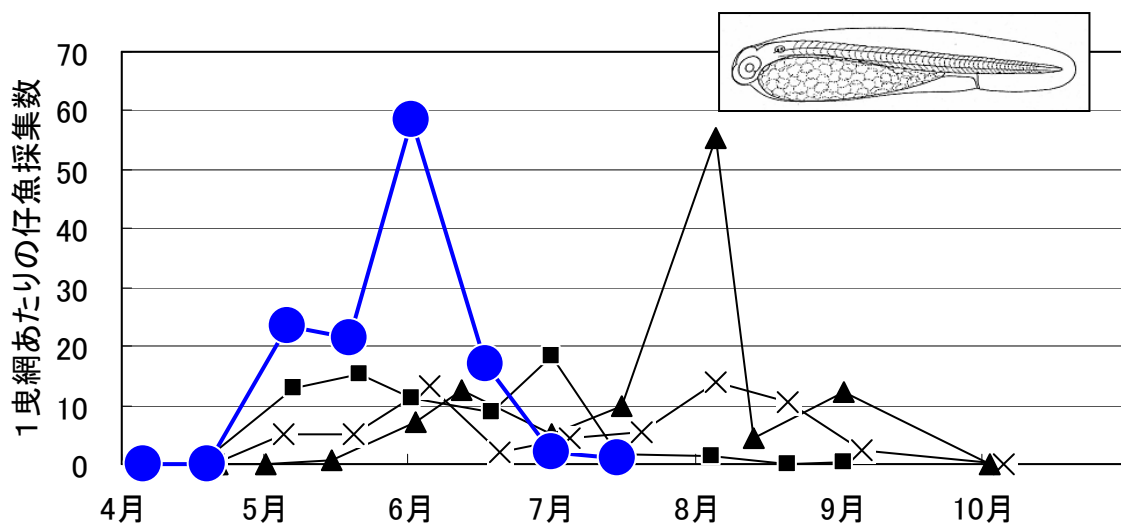
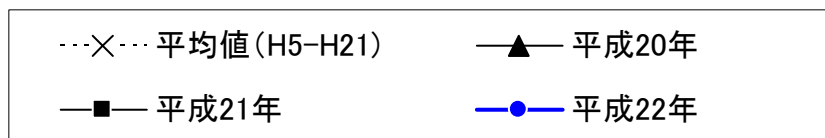
21 ← 卵数

●

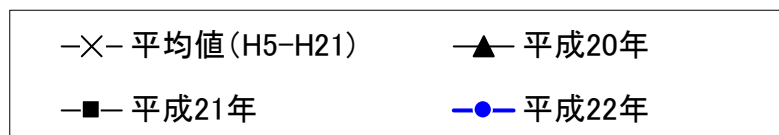
5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況



平成22年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(7回目)

7月15日

S T	曳網水深(m)	表水温(°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	23.5	5	0	5	1	0	1
H2	20	24.6	76	0	13	1	0	1
S1	20	24.2	0	0	1	0	0	0
S2	20	25.3	0	0	4	0	0	0
H3	20	24.4	3	0	7	2	0	0
S3	20	25.2	0	0	0	0	0	1
H4	20	25.3	0	0	1	0	0	0
H5	20	25.5	0	0	0	3	0	0
S10	20	25.0	0	0	0	0	0	0
H6	20	25.1	3	0	9	1	0	1
H7	20	24.8	28	0	9	0	0	2
S7	20	23.7	20	0	6	1	0	1
S11	20	23.1	4	0	12	2	0	4
S12	20	23.9	1	0	20	2	0	10
S13	20	24.1	0	0	5	2	0	3
S14	20	24.1	10	0	7	1	0	1
S15	20	25.0	0	0	3	0	0	0
合計			150	0	102	16	0	25
7点平均		24.7	16.43	0.00	6.29	1.14	0.00	0.71
平均		24.5	8.82	0.00	6.00	0.94	0.00	1.47

※7点平均は浅海定線調査を行っているH1~H7の平均